

第3号議案

令和3年度 アジェンダ21すいた事業活動計画

1 フラッグシッププロジェクト

フラッグシッププロジェクト

(1) 地球温暖化防止プロジェクト「すいたクールアース大作戦」の推進

【内容】 地球温暖化防止に向けて、市民・事業者・行政の三者協働組織が、行動・実践していく週間「すいたクールアースウィーク」を設け、市民に対して環境問題を考えるきっかけづくりとなるイベントを企画する。アジェンダ21すいたとしてのメインイベント「すいたムーンライトコンサート」を実施する。同イベントに係る電力は太陽光パネルで発電した電気を電気自動車に充電したものを使用し、CO₂排出量がほぼゼロで実施する。

総じて名称を、「すいたクールアース大作戦」とし、その取り組みを市域全体に拡げるよう、活動を推進する。

また、年間を通してブースを出展し、地球温暖化防止に向けた啓発活動をする。

【時期】 すいたクールアースウィーク 令和3年9月～10月頃

ブース出展 随時

【予算】 350,000円

(2) 食品ロス削減の取組

【内容】 昨今、日本では612万トンもの食品ロス（平成29年度推計）が排出されている。このうち、事業系食品ロスが328万トン、家庭系食品ロスが284万トンである。これを削減するために飲食店及び来店者などの市民に対して食品ロス削減のための啓発活動「すいた食べきり運動」を推進する。

法律により、10月を食品ロス削減月間と定められたことにより、10月にはオンライン講座やパネル展示などの啓発活動を重点的に行う。また、随時、パネル展示などの啓発活動を行う。

【時期】 食品ロス削減月間の取組 令和3年10月

「すいた食べきり運動」 令和3年6月～令和4年5月

【予算】 100,000円

2 全体事業

(1) 市内環境団体との連携・交流を図るための連絡会などを開催する。

【内容】 市内の環境NPO団体等が互いに活動交流し、連携・協働が深まることで、より市内における環境の取り組みが活発になることを目的とする。

すいた環境教育フェスタでは、引き続き交流会を開催する。また、アジェンダ21すいたの会員交流会も、日頃、顔合わせの少ない会員と交流を深めるために開催する。部会を超えた仲間と会話を重ね、組織の活動が活発になるような機会にする。

【時期】 令和4年2月～5月頃

【予算】 5,000円

(2) エコレターの発行

【内容】 会員への情報提供及び市民への環境保全活動の普及を目的に、環境に関する情報提供のツールとして、年4回発行する。取材・編集は、関西大学良永ゼミの学生と協力し、行う。

【時期】 令和3年7月、10月、令和4年1月、4月

【予算】 110,000円

(3) すいた環境教育フェスタ

【内容】 「アジェンダ21すいた」は、環境団体として参加し、パネル展示や体験学習を実施する。また、部会別に啓発活動も行う。

【時期】 令和4年2月頃(予定)

【予算】 20,000円

(4) ホームページの管理・運営

【内容】 ホームページを有効活用し、アジェンダ21すいたの活動を広く市民に情報発信する。

【時期】 令和3年6月～令和4年5月

【予算】 15,000円

(5) ホームページの改修

【内容】 現在のアジェンダ21すいたのホームページを見直し、より多くの方に閲覧されるホームページへ改修する。

【時期】 令和3年6月～令和4年5月

【予算】 100,000円

(6) 定時総会運営事業

【内容】 定時総会開催に合わせて講演会や懇親会等を実施する。

【時期】 令和3年7月

【予算】 5,000円

※定時総会の書面開催に伴い、今年度の講演会や懇親会等については不実施。

定時総会開催に伴う封筒代等の経費のみ計上。

(7) パンフレットの発行

【内容】 リニューアルするアジェンダ21すいたのパンフレットを発行する。

【時期】 完成次第、随時

【予算】 5,000円

(8) オンライン環境の整備

【内容】 コロナ禍においても、活動の幅を広げられるよう、オンライン環境を整える。

(オンライン会議のライセンス取得やパソコンの修繕、パソコン周辺機器の購入など)

【時期】 随時

【予算】 170,000円

3 部会事業計画

〔エネルギー部会〕 予算 57,000 円

(1) 暮らしのCO₂ダイエットの小学校への展開

【内容】 あらゆる機会を捉え、小学生を対象に環境家計簿（CO₂ダイエット）への参加を促す。

各校で「サタデースクール」等の名称で開催されている「地域の学校」については、令和3年度より江坂大池小学校への参入の目途が着いていたが新型コロナウイルス感染拡大の影響で見送りとなった。令和4年度からスムーズに実施に移れるよう、引き続きプログラムの精査及び関係機関等との調整を行う。

【時期】 令和3年6月～令和4年5月

【予算】 0円

(2) エコキャンドル作り

【内容】 家庭から出た廃油を再利用してキャンドル作りを実施する。注いだ油が冷却されるまでの時間を使い、子ども達に環境啓発活動を行う。（博物館、各地区公民館など）

【時期】 令和3年6月～令和4年5月

【予算】 5,000円

(3) 再生可能エネルギーや省エネに関する市民啓発イベントの開催

【内容】 市民啓発として再生可能エネルギーの勉強会・講演会等を行う。

【時期】 令和3年6月～令和4年5月

【予算】 40,000円

(4) 省エネ相談会の実施

【内容】 家庭でのエコライフの実践について、市民を対象にした相談会を実施する。

【時期】 令和3年6月～令和4年5月

【予算】 10,000円

(5) エコすごろくや火力発電実験装置の活用

【内容】 各種事業の際に活用するため、エコすごろくや火力発電実験装置の維持・管理を行いつつ、内容の充実を図る。

【時期】 令和3年6月～令和4年5月

【予算】 2,000円

〔資源部会〕 予算 40,000円

(1) 市内に給水ができるスポットやマイカップ・マイボトル対応の（カフェ）を広げる取り組み

【内容】 使い捨て容器やストローなどを使わず、マイカップ・マイボトル持参を推進する活動として、イベント等で給茶コーナーを設け、マイカップ・マイボトル持参を呼びかけるなどの啓発活動

を行う。また、市内でマイカップ・マイボトル対応による値引きができるカフェや給水できる施設を発掘開拓し、マップを紙版とウェブ版を作り紹介する。

【時期】 令和3年6月～令和4年5月

【予算】 30,000 円

(2) ごみの減量・資源化のための啓発

「吹田市ごみ減量・再資源化推進会議」の一員としての活動

【内容】 マイバッグ持参や食品ロス削減に関して、会議構成メンバーとの情報交換やキャンペーンなどの啓発活動を行う。また、風呂敷を活用した啓発活動を行う。

【時期】 令和3年6月～令和4年5月

【予算】 10,000 円

〔自然部会〕 予算 100,000 円

(1) みどりのカーテンの普及・啓発活動

【内容】 みどりのカーテン講座を開催し、つる性の過食性植物を使用したみどりのカーテン作りの実演や、家庭菜園などの楽しみを紹介し、実際に家庭でみどりのカーテンなどを実行してもらうことでヒートアイランド現象の緩和に役立てると共に、究極の地産地消を目指す。

【時期】 令和3年6月～令和4年5月

【予算】 20,000 円

(2) 自然観察会

【内容】 吹田市の守るべき自然について理解を深め関心を持ってもらうため幅広い年代に向けて観察会を行う。(1～2回)

【時期】 令和3年6月～令和4年5月

【予算】 30,000 円

(3) 生物多様性の普及・啓発活動

【内容】 過去に作成した生物多様性リーフレットを各種イベントで展示・配布し普及・啓発する。また、外来種の駆除活動を市民参加で実施し、市内の特定外来種の減少に役立てる。在来種の庭ネットワーク活動により在来種保全の啓発も行う。

【時期】 令和3年6月～令和4年5月

【予算】 50,000 円